

みなさん、こんにちは。  
少年消防クラブ（BFC）で活動しているクラブ員が、みんなに知ってほしい防火防災の知識をまとめた新聞を作りました。

## 地震の備えと実際に起きた時の行動

今年、元旦から石川県で大きな地震がありましたね。地震はいつ起こるかわかりません。ここで、地震の備えと発生後の行動を確認しておきましょう。

### ☆事前の備え

#### ①家具の固定

大型家具を固定するときには市販の固定器具でしっかりと固定しましょう。

#### ②安全確保

家具の配置は、転とうによりひなん口をふさがないようにしましょう。そして、家具の転とう方向には寝ないようによましよう。

#### ③停電の備え

カセットコンロ、充電式ポータブル電源、モバイルバッテリーなど停電時にも使えるものを準備しましょう。

#### ④安全確認

防災マップなどをみて、自分の家はどのくらい危険な場所にあるのかを確認しておきましょう。また、ひなん所も確認しておきましょう。

### ☆地震発生後の行動

#### ①地震発生時

自宅では、あわてずに落ち着いて行動しましょう。また、テーブルの下にもぐり、身を守りましょう。お店や乗り物では、エレベーターは使わず係員さんや乗務員さんの指示にしたがいましょう。また、商品などの落下に注意しましょう。

#### ②発生から数時間

われたガラスだけがをしないようにスリッパやくつをはき、テレビやラジオで正しい情報を入力しましょう。また、近所の人と助け合いましょう。

このように、事前の備えと地震発生時の行動をまとめました。地震はいつ起こるかかわからないので、しっかりと確認しておきましょう。



## 火災を起こす原因と

### その予防

ここ最近火災がふえてきていますよね。

その原因の多くは火遊びや電気火災です。

そのほかにもこんろやストーブの消し忘れで起こることがあります。

#### ☆電気火災

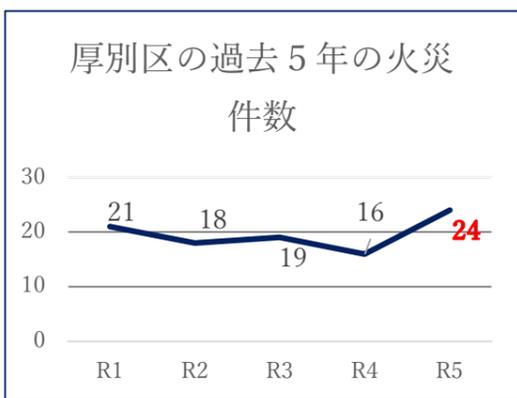
電子レンジや電気ストーブの使い方をまちがえると火災になります。

なくすにはとりあつかい説明書をよく読んで使用するのと、こわれた古いものを使用しないことです。

#### ☆こんろ火災

原因はこんろに火をつけたまま台所をはなれることが多いことです。

こんろ火災を防ぐにはこんろの周りには燃えやすいものを置かないこと、台所から離れるときは必ず火を消すことです。



### ☆火遊び

火遊びが原因で家が燃えて、大切な命やお金をなくす人がいます。

こういうことをなくすには、ライターなどが落ちていてもひろって遊んだりしないことと、花火などは大人といっしょに安全なところであると火遊びによる火災が減ります。

### ライターのごみ出し

#### には気をつけよう！

皆さんはライターのちゃんとした捨て方を知っていますか？

ライターをごみに出すときは燃やせないごみの日に別ふくろに移して、出しましょう。

もし、燃やせないごみといっしょにライターを入れてしまふとごみ収集車の中に入れるときに爆発して火事になる恐れがあるので、ライターをごみに出すときは絶対に使い切つてから別のふくろに入れて주세요。



## 除雪作業について

今年もたくさん雪がふり、除雪作業が大変です。

そこで、除雪作業中に気を付けてほしいことが2つあります。

1つは屋根の雪下ろしです。足元が見えなくて落ちることがあるかもしれません。

もう1つははしごからの転落です。

これまで令和3年11月から令和4年4月までは、全国で99人が亡くなっています。これだけでなく、重傷、軽傷の人も多くいます。

### 大雪について

大雪はいきなりふることがあるので天気予報をこまめにチェックしましょう。

停電になることもあるので、暖を取れる準備をしておきましょう。

家でも食料や水を用意するのが大事です。いつ、大雪になつてもいいように備えておきましょう。



## 少年消防クラブの

### 思い出

ぼくの消防クラブの思い出を三つ紹介します。

一つ目は令和五年十二月十六日に指導部長の櫻井さんとリーダーと副リーダーと高れい者施設に消防クラブのみんなで書いたクリスマスカードをわたすに行きました。

クリスマスカードをわたすと高れい者がとても笑顔になりました。笑顔になつてくれたよかったです。

二つ目は六月に厚別西公園でロープのけつさく訓練や放水訓練をしました。

きていた子どもたちがとても楽しんでくれていてよかったです。

三つ目は令和元年八月六日に消防クラブのみんなと航空自衛隊と新千歳空港を見学に行きました。

自衛隊では見学した後には自衛隊員と同じ食事を食べました。

そのあと空港で空港専用の消防車両を見ました。滑走路に入って飛行機のパイロットに手をふつたらふり返してくれてうれしかったです。

このように消防クラブに入ると普通はできないような体験がたくさんできます。

だから、みなさんも消防クラブに入りましょう。